

習志野外語学院の概要

東京と成田国際空港のどちらにも電車で40分、近隣には日本大学・東邦大学のほか、高校・中学校・小学校・幼稚園がある文教地区に習志野外語学院は位置します。周囲は緑が多く静かな住宅街ですので、勉強には大変良い環境です。

2004年4月に開校してから、中国・モンゴル・ベトナム・ミャンマー・スリランカ・ネパール・バングラディッシュ・ブラジル・アメリカ・チェコ・ペルー・ロシアからの学生が日本語を勉強しました。

卒業後は、大学院（東京大学・東京外国語大学・東京医科歯科大学・千葉大学など）・国立大学（岩手大学・千葉大学・埼玉大学・三重大学など）・私立大学（明海大学・秀明大学・千葉商科大学・和洋女子大学など）・専門学校などに100%進学しました。

□安心・安全・安価な日本留学ができます。（医療費は無料です）

学院の周囲は、学生の街ですので物価は安価です。成田国際空港到着時（日本入国時）は、無料で空港まで送迎し、生活支援担当の職員が留学生生活を24時間サポートしています。

入学時から1年間は、学院より徒歩10分以内の学生寮（男女別、一室2人）に入寮します。寮には、寝具・冷蔵庫・洗濯機・風呂場・炊事場など生活に必要な最低限の準備がしてあり来日後、ただちに生活ができますので、心配はありません。（寮の電気・ガス水道料金は、別途お支払いください。）

※入学1年後以降も、希望者は入寮できます。寮費は半年単位（150,000円）でお支払いください。

在学中の病気は、済生会病院（旧国立病院）があり、医療費は「国民健康保険」と「日本語学校学生災害保険」で全額補償されます。（無料）

アルバイト（食品工場やレストランなどがあります）は週28時間まで許可されており、9万円程度の月収を得ることも可能です。ただし、日本語能力が不足していると入学直後にはアルバイトができません。個人差はありますが、入学後1～3ヶ月間は日本語の勉強を優先しますので、その間の生活に必要な金額（約30万円）は持参してください。

□無駄のないカリキュラムと経験豊富な一流の教師・講師です。

日本語教育のベテラン教師や大学院に在学中の講師が効率的なカリキュラムで、皆さんの進学に必要な日本語能力、「日本留学試験」「日本語能力試験」対策の高い水準の日本語授業と進学指導を提供します。

□日本（地域）社会との交流があります。

地域の人達がボランティアで運営している「留学生支援センター」があり、母国語での心配事の生活カウンセリング、支援、地域の人達との交流ができます。

国際交流協会、小・中学校、地元の町会などで、学生の出身国の遊び・生活・文化を紹介する活動を行っています。参加することで、日本語講師以外の日本人と知り合い、日本語会話を学ぶだけでなく現代の日本人の考え方や感じ方、社会事情や課題を理解する機会となります。

□出願の資格と申請受付期間

- ①自国で12年以上の学歴があり、日本の大学・短大・専門学校などの高等教育機関に進学を希望する者。
（大学院を希望する者は、16年以上の学歴が必要です）
- ②日本語能力を証明する合格証を有する者（日本語能力試験・J.TEST・NAT-TESTなど）
- ③日本留学に必要な経費を負担する支弁者に十分な資力と安定的な収入があること。

〔申請受付期間〕 ※これ以外の期間は、お問い合わせください。

2014年 4月入学生の申請期間	2013年 9月 1日から 2013年 10月 31日まで
2014年 7月入学生の申請期間	2013年 11月 1日から 2014年 2月 28日まで
2014年 10月入学生の申請期間	2014年 3月 1日から 2014年 4月 30日まで

□学費（納入金）について〔分割支払の制度があります〕

○書類選考料は、申請書類を提出するときに納入してください。

○入学時納入金（②～⑦）は、在留資格認定証明書が交付されたら本学院の指定口座に振り込んでください。

※大使館・領事館等でビザが発給されなかった場合は、入学時納入金（②～⑦）から送金手数料を差し引いた金額を返金します。

□奨学金について

- 日本政府（文部科学省）から 「学習奨励金」（成績・出席率優秀者） 48,000円/月（年間576,000円）
- 習志野外語学院から 「特別奨学金」 ※詳しくは裏面をご覧ください
 - 「特別奨学金A」（学費・寮費一括納入者） 120,000円～30,000円
 - 「特別奨学金B」（月間出席率100%の者） 10,000円/月